

DENTAL
ACADEMY
TOKYO

臨床補綴の要点

演題

色調再現から
これからの
CAD/CAM技工
まで

昨今の歯科医療は歯科技工士の関与する範囲が以前より広く、患者の審美的要求はセラミックスのみならず顔貌やリップ、また歯肉を含めたトータル的な要求になっており、特にインプラント治療においては補綴物と歯肉との調和を考え製作しなければならないなど、補綴物製作に対し多岐に渡る考慮が必要となっている。

このような点から、歯科技工士は歯科医師と共に同じ意識と知識を持ち、コミュニケーションをとりながら補綴物製作に取り組む必要性を強く感じる。

また、補綴物製作の分野においてデジタル化が進んでいく中、CAD/CAMを活用する症例も格段に増えている。

今回はCAD/CAMを用いた臨床例や審美領域におけるインプラント補綴治療の要点をお話したい。

枝川 智之

パシャデンタルラボラトリー 代表取締役
デンタルアカデミー東京 非常勤講師

1991年 茨城歯科専門学校卒業
1992年 早稲田トレーニングセンター卒業
1992年 同校インストラクター入社
1998年 中田デンタルセンター テクニカルアドバイザーとして入社
2000年 有限会社パシャデンタルラボラトリー 開業
2006年 松風インストラクター就任
2007年 にしむら塾3期生 卒業
2008年 デンタルアカデミー東京1 非常勤講師 就任

所属スタディグループ
From NAGASAKI
Dental Concept21
陶友会
WAVE

卒業記念
講演会
デンタルアカデミー東京

3/9

2018 金曜 15:00-17:00

陶友会正会員 … 3,000円
一般 … 5,000円
学生 … 無料
懇親会あり

※事前申し込みのみ受付。
※参加人数が多い場合は場所が変更となる可能性がございます。

ネット申込

インターネットでらくらく申し込み

右のQRコードを読み込むかHPにアクセスしてください。
<http://www.dental-academy.tokyo/>

